



285.71km/h '82, Nov.

ウエスト・コルベット454 (Group F) アメリカンV8パワーの底力を見よ

'82年度最高速GPで見事285.71km/hのデータを叩き出し、その年のキングの座を得たマシン。エンジンはシボレー454・LS 6缸のV8、7.4lをベースにパーレイ製ピストン、カレロ製コンロッドなどのspl.パーツにより500ps以上を絞りだしている。

289.74km/h '84, Aug.

OPTION300ZX (Group C) OPTホットマシンも頑張った

ご存知OPTのホットマシン。ベースは300ZXだが、VG30ETのカム、ピストンを交換、ギャレット製T04シングルターボで400psまでパワーアップ。谷田部の計測ではフースト1.0kg/cm²、5速6600rpmをマークしこの記録を達成。その後のレースでの活躍は皆のご存知のとおり。



307.95km/h '84, Dec.

トリアル3LツインターボZ (Group C) 関西パワーだってやります

車体は130Z、エンジンはHKS鍛造ピストンを組みこんだ2947cc。タービンはギャレット製T04をツインターボ装着。キャブはSK製OER50。谷田部ではフースト1.1kg/cm²、最大出力は460psだった。



307.42km/h '85, Jan.

RE両宮13Bツインターボ (Group C) ロータリーパワー最速

ロータリーパワーと切っても切れないRE両宮のセブンもオーバー300km/hを達成。13Bサイドポートエンジンに低圧縮ローターをツインターボ装着。空力を考えたフォルムにも注目だ。



ハンターボ最速!! **356km/h** シルクカット・TWRジャガー

ターボエンジン全盛の中で、自然吸入メカチューンのV12.5993ccユニットを積むのがTWRジャガーXJR6。予選ではポルシェに次ぐ5位のタイムをマークした。タバコメーカーのシルクカットカラーに塗られたジャガーは3台出場したが、最高速はゼッケン⑤⑥が356km/h、③が352km/hと安定した速さを見せた。ターボがない分は排気量でカバー! ってどこかな。



史上最速の4WDだ~!! **333km/h** ポルシェ 961

ワークスポルシェから1台エントリーされた961。ポルシェ最強の4WDロードバージョン959のレーシングモデルだ。2.85lのフラット6はツインターボが与えられてノーマルでさえも、450ps、51kg/mの超ハイパワーを発生する。

IMSA-GTPクラスで出場した背の高い961は、他のCカー群に混じりながらも、最高速は333km/hと立派。しかも総合でも7位に入賞!! いやはや大物だ。



オレは見た、ル・マンの怖さを
ただの6キロの直線なんか楽だろうね、
と思ったのは大間違いだったよ。路面は
舗装されてない。谷田部みたいにくれい
いていて、コースいっぱいには砂利が浮
道は中央が盛り上がり、左右は走れない。
あり、最後の山なんかが前が見えず、空
に飛んでいく感じなのだ。そして三つの山
で、もっと怖いのが夜だ。照明はヘッ
はまず前が見えない。300キロ以上で
走るのは、ハッキリいってキチガイな
のだ。でも、走りたくなる。